

「第5期岡山県障害福祉計画・第1期岡山県障害児福祉計画」の概要について

1 計画の趣旨及び位置付け

平成18年度に第1期岡山県障害福祉計画を策定して以降、3年ごとに見直しを行い、これまで4期にわたり、障害福祉サービス等の基盤整備等を推進してきたが、第4期計画が昨年度で期間満了となったため、平成30年度以降の次期計画を策定した。

なお、その計画策定に当たっては、今般、障害者総合支援法及び児童福祉法の一部を改正する法律の施行に伴い、障害児福祉計画の策定が求められたところであり、第5期岡山県障害福祉計画・第1期岡山県障害児福祉計画として一体的に策定した。

2 計画の期間

平成30年度から平成32年度までの3年間

(参考)

計画名／年度(平成)	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
岡山県障害者計画 (障害者基本法)	岡山県障害者長期計画											第2期 岡山県障害者計画					第3期 岡山県障害者計画					
岡山県障害福祉計画 (障害者総合支援法)			第1期		第2期			第3期			第4期			第5期								
岡山県障害児福祉計画 (児童福祉法)																				第1期		

3 計画の基本理念

全ての県民が、障害の有無にかかわらず、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会を実現するため、障害のある全ての人に社会参加の機会が確保されること、障害のある子どもの健やかな育成のための発達が支援されること等を基本理念とし、必要な障害福祉サービス等の充実を図っていく。

4 計画策定のポイント

①地域生活移行の促進

- ・精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築等に関する成果目標（新設）
- ・地域生活支援拠点等の整備（継続）
（参考）H30.3末時点：3市1町で整備済
- ・発達障害のある人への支援の充実（拡充）

②就労移行の促進及び所得の向上

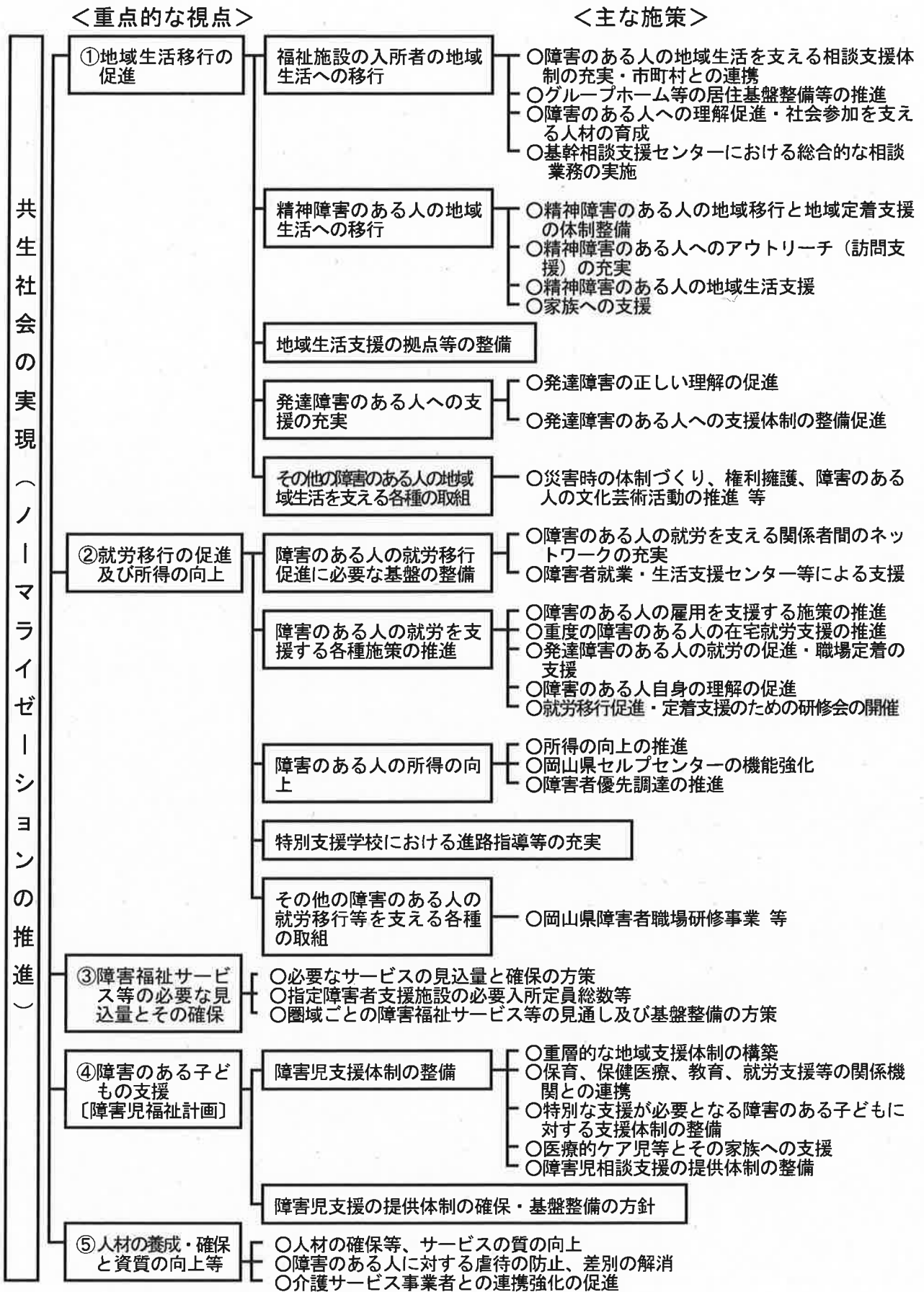
- ・発達障害のある人の就労や職場への定着に向けた支援（新設）

③障害児福祉計画として、障害のある子どもやその家族に対する支援（拡充）

④障害保健福祉圏域

県保健医療計画の二次医療圏等を考慮し、5圏域と設定

5 重点的な施策体系



6 成果目標（平成32（2020）年度のめざす目標）

（1）福祉施設の入所者の地域生活への移行

項目	数値	考え方
基準年の入所者数（A）	2,293人	2016年度末の福祉施設入所者数
目標年度入所者数（B）	2,211人	2020年度末の福祉施設入所者数の見込み
減少見込み（A－B）	82人（3.6%）	
地域生活移行者数	217人（9.5%）以上	

（2）精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築等

①地域包括ケアシステムの構築

<p>【成果目標】</p> <p>○圏域ごとの保健、医療、福祉関係者による協議の場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成32（2020）年度までに、県において、全ての圏域ごとに、保健、医療、福祉関係者による協議の場を設置すること。また、全県においても同様な場を設置すること。 <p>○各市町村ごとの保健、医療、福祉関係者による協議の場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成32（2020）年度までに、市町村（複数市町村による合同設置も含む。）ごとに、保健・医療・福祉関係者による協議の場が設置できるよう、支援・調整等を行うこと。

②入院中の精神障害のある人の地域生活への移行

ア 早期退院率（目標値）

項目	入院後3か月時点	入院後6か月時点	入院後1年時点
基準年の退院率（A）	67%	82%	88%
目標年度退院率（B）	69%	84%	90%
増加率（B/A－1）	3.0%	2.4%	2.3%

※基準年の退院率は平成26（2014）年調査結果

イ 入院期間1年以上の長期入院患者数（目標値）

項目	65歳以上	65歳未満	考え方
基準年の入院患者数（A）	1,702人	990人	平成26（2014）年6月末時点
目標年度の入院患者数（B）	1,550人以下	680人以下	
減少見込み（B/A－1）	9.0%以上	31.3%以上	

(3) 障害のある人の地域生活の支援（地域生活支援拠点等の整備）

【成果目標】

- ・ 障害のある人の地域生活を支援する機能（相談、体験の機会・場、緊急時の受入・対応、専門性、地域の体制づくり等）の集約を行う拠点等について、平成32年度末までに各市町村又は各圏域に少なくとも1つの拠点等を整備すること。

（参考）基準年の整備状況（2017年10月）

3市1町で整備済

(4) 就労移行の促進

①福祉施設から一般就労への移行の促進

項目	数値	考え方
基準年の一般就労移行者数	180人 (A)	2016年度に福祉施設を退所し、一般就労した人数
目標年度の一般就労移行者数	303人 (Aの1.7倍)	2020年度中に福祉施設を退所し、一般就労する人数

②就労移行支援事業の利用促進

項目	数値	考え方
基準年の利用者数	355人 (A)	2016年度末の就労移行支援事業利用者数
目標年度の利用者数	499人 (Aの1.41倍)	2020年度末の就労移行支援事業利用者数
目標年度の就労移行率 3割以上の事業者割合	50%	2020年度末における就労移行率3割以上の就労移行支援事業所の割合

③就労定着支援事業の利用促進

項目	平成31(2019)年度	平成32(2020)年度
新規利用見込者数 (A)	148人	159人
(A)のうち当該年度末までの利用見込者数 (B)	121人	133人
職場定着率 (B/A)	82%	84%

(5) 障害児支援に関する成果目標 (第1期岡山県障害児福祉計画)

①重層的な地域支援体制の構築等

【成果目標】

1 児童発達支援センターの設置

児童発達支援センターを中核とした重層的な地域支援体制の構築を目指すため、平成32(2020)年度末までに児童発達支援センターを各市町村に少なくとも1か所以上設置すること。ただし、市町村単独での設置が困難な場合は圏域での設置であっても差し支えない。

2 保育所等訪問支援を利用できる体制の構築

障害のある子どもの地域社会への参加・包容を推進するため、各市町村又は各圏域に設置された児童発達支援センターが保育所等訪問支援を実施するなどにより、平成32(2020)年度までに、全ての市町村において、保育所等訪問支援を利用できる体制を構築すること。

(参考) 基準年の整備状況 (2017年3月末)

- ①児童発達支援センター 8市1町18か所設置
- ②保育所等訪問支援 9市20か所設置

②重症心身障害のある子どもに対する支援体制の整備

【成果目標】

・重症心身障害のある子どもが身近な地域で支援を受けられるよう、平成32(2020)年度末までに、主に重症心身障害のある子どもを支援する児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所を各市町村に少なくとも1か所以上確保すること。ただし、市町村単独での設置が困難な場合は、圏域での設置であっても差し支えない。

(参考) 基準年の整備状況 (2017年3月末)

- ①主に重症心身障害のある子どもを支援する児童発達支援事業所
6市2町9か所設置
- ②主に重症心身障害のある子どもを支援する放課後等デイサービス事業所
5市2町8か所設置

③医療的ケア児に対する支援体制の整備

【成果目標】

・医療的ケア児が適切な支援を受けられるよう、平成30(2018)年度末までに、県、各圏域及び各市町村において、保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関等が連携を図るための協議の場を設けること。

なお、各市町村に少なくとも1か所以上確保すること。ただし、市町村単独での設置が困難な場合は、県が関与の上、圏域での設置であっても差し支えない。

(参考1) 障害福祉サービス等の必要な見込量 (全県域)

(1) 訪問系サービス

サービス種別	29年9月実績		30年度の見込量		31年度の見込量		32年度の見込量	
	実利用者数 【人/月】	利用見込量 【時間/月】	実利用者数 【人/月】	利用見込量 【時間/月】	実利用者数 【人/月】	利用見込量 【時間/月】	実利用者数 【人/月】	利用見込量 【時間/月】
居宅介護	3,156	41,196	3,450	46,171	3,628	48,535	3,805	50,872
重度訪問介護	178	18,872	198	22,034	203	22,610	207	23,106
同行援護	211	2,954	234	3,272	243	3,372	253	3,462
行動援護	93	1,591	103	1,766	109	1,859	115	1,952
重度障害者等包括支援	0	0	4	484	4	484	4	484
計	3,638	64,613	3,989	73,727	4,187	76,860	4,384	79,876

(2) 日中活動系サービス

サービス種別	29年9月実績		30年度の見込量		31年度の見込量		32年度の見込量	
	実利用者数 【人/月】	利用見込量 【人日/月】	実利用者数 【人/月】	利用見込量 【人日/月】	実利用者数 【人/月】	利用見込量 【人日/月】	実利用者数 【人/月】	利用見込量 【人日/月】
生活介護	4,159	77,887	4,281	81,359	4,395	83,530	4,513	85,808
自立訓練(機能訓練)	11	204	18	313	21	371	25	432
自立訓練(生活訓練)	124	2,335	177	3,387	191	3,651	207	3,917
就労移行支援	380	5,988	431	7,241	469	7,882	510	8,571
就労継続支援(A型)	3,273	63,503	3,333	64,907	3,507	68,208	3,677	71,492
就労継続支援(B型)	3,836	64,242	4,305	73,637	4,489	76,753	4,676	79,941
就労定着支援【新規】			164		202		230	
療養介護	453		462		463		463	
短期入所(福祉型)	589	2,909	705	3,295	744	3,463	792	3,689
短期入所(医療型)	88	418	128	639	143	707	159	828
計	12,913	217,486	14,004	234,778	14,624	244,565	15,252	254,678

(3) 居住系サービス

サービス種別	29年9月実績		30年度の見込量		31年度の見込量		32年度の見込量	
	実利用者数 【人/月】	利用見込量 【人日/月】	実利用者数 【人/月】	利用見込量 【人日/月】	実利用者数 【人/月】	利用見込量 【人日/月】	実利用者数 【人/月】	利用見込量 【人日/月】
自立生活援助【新規】			50		65		83	
共同生活援助	1,714		1,825		1,912		2,006	
施設入所支援	2,263		2,241		2,223		2,208	
計	3,977		4,116		4,200		4,297	

(4) 相談支援

サービス種別	29年9月実績		30年度の見込量		31年度の見込量		32年度の見込量	
	実利用者数 【人/月】	利用見込量 【人日/月】	実利用者数 【人/月】	利用見込量 【人日/月】	実利用者数 【人/月】	利用見込量 【人日/月】	実利用者数 【人/月】	利用見込量 【人日/月】
計画相談支援	2,080		2,251		2,364		2,486	
地域移行支援	18		60		73		82	
地域定着支援	207		228		248		265	
計	2,305		2,539		2,685		2,833	

(参考2) 障害児通所支援サービス等の必要な見込量 (全県域)

(1) 障害児通所支援

サービス種別	29年9月実績		30年度の見込量		31年度の見込量		32年度の見込量	
	実利用者数 【人/月】	利用見込量 【人日/月】	実利用者数 【人/月】	利用見込量 【人日/月】	実利用者数 【人/月】	利用見込量 【人日/月】	実利用者数 【人/月】	利用見込量 【人日/月】
児童発達支援	3,501	23,213	3,670	24,522	3,801	25,380	3,924	26,165
医療型児童発達支援	23	161	40	267	42	274	42	279
放課後等デイサービス	3,638	22,072	3,983	24,125	4,290	26,341	4,597	28,611
保育所等訪問支援	187	284	193	278	223	317	253	357
居宅訪問型児童発達支援 【新規】			22	95	35	157	47	215
計	7,349	45,730	7,908	49,287	8,391	52,469	8,863	55,627

(2) 障害児入所支援

サービス種別	29年9月実績		30年度の見込量		31年度の見込量		32年度の見込量	
	実利用者数 【人/月】	利用見込量 【人日/月】	実利用者数 【人/月】	利用見込量 【人日/月】	実利用者数 【人/月】	利用見込量 【人日/月】	実利用者数 【人/月】	利用見込量 【人日/月】
障害児入所施設 (福祉型・医療型)	212		230		229		228	

(3) 障害児相談支援

サービス種別	29年9月実績		30年度の見込量		31年度の見込量		32年度の見込量	
	実利用者数 【人/月】	利用見込量 【人日/月】	実利用者数 【人/月】	利用見込量 【人日/月】	実利用者数 【人/月】	利用見込量 【人日/月】	実利用者数 【人/月】	利用見込量 【人日/月】
障害児相談支援	964		1,125		1,225		1,315	